

会 議 録

会 議 名	第 2 6 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 9 回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開 催 日 時	令和 4 年 2 月 1 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 2 時		
開 催 場 所	公民館貫井北分館 学習室 CD		
出 席 委 員	閑野委員、林委員、原委員、本多委員、森委員		
欠 席 委 員	福田委員		
事 務 局 員	村山分館長、伊藤副分館長、野津、水本		
傍聴の可否	可	傍聴者数	
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置（令和 4 年 1 月 2 1 日から 2 月 1 3 日）期間の利用に関して</p> <p>(2) 講座（開催前）</p> <p>① 青少年教育事業 若者による自主講座「笑って心も体もすっきり！農工大落研の落語口演と落語講習会」</p> <p>② 青少年教育事業 若者による自主講座「Let' s try ウッドクラフト ～小物入れを作ろう～」</p> <p>③ 青少年教育事業 若者による自主講座「森のボードゲーム この木、育つ木、売れる木です」</p> <p>④ 青少年教育事業 若者による自主講座「木育ガール キキちゃんとマイ木琴を作ろう！ ～木育×STEAM教育～」</p> <p>⑤ 令和 4 年度 成人学校 健康づくり講座「はじめてのウォーキング」</p> <p>⑥ 図書館貫井北分室との連携事業「ビブリオバトル in ぬくきた」</p>		

	<p>⑦ 成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動「きたまちセンターの花サポーター講座」準備会</p> <p>⑧ 令和4年度 市民講座 認知症カフェぬくいきた</p> <p>⑨ 令和4年度 市民講座 地域福祉のための講座 座談会</p> <p>(3) 講座 (開催中)</p> <p>① 成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座「座談会—認知症の介護が始まったとき—」</p> <p>② 成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動「きたまちセンターの花サポーター講座」</p> <p>(4) 講座 (開催後)</p> <p>① 成人教育事業 成人学校 健康づくり講座「ウォーキングをはじめよう」</p> <p>② 成人教育事業 成人学校 地域研究「令和4年度むさしの散歩」意見交換会</p> <p>③ 成人教育事業 市民講座 一般教養や専門的知識「『泣いた赤鬼』と節分の室礼を楽しむ」</p> <p>④ 成人教育事業 市民講座 一般教養や専門的知識「北欧の物語とピアノ演奏を楽しむ」</p> <p>⑤ 男女共同参画事業 男女共同参画講座「パラスポーツと義足の世界」</p> <p>⑥ 成人教育事業 陶芸入門 陶芸入門教室</p> <p>⑦ 高齢者学級 はなみずき学級 準備会</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 令和4年度 成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援講座</p> <p>(2) 令和4年度 男女共同参画事業 男女共同参画講座</p> <p>(3) 令和4年度 人権教育講座</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 令和3年度小金井市公民館三者合同研修会</p> <p>次回企画実行委員会議：令和4年3月1日（火）午前10時～</p>
--	--

1 報告事項

(1) 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置（令和4年1月21日から2月13日）期間の利用に関して

- ・公民館本館より、感染症予防対策として主催事業の見直しの通達。中止、延期、時間短縮など検討。（詳細は以下報告を参照）
- ・施設利用団体に関しては、時間及び定員は、特に変更なし。

① 青少年教育事業 若者による自主講座「笑って心も体もすっきり！農工大落研の落語口演と落語講習会」

- ・2月13日（日）開催予定は中止。企画の農工大落語研究会も中止を希望。

- ・応募者に中止の連絡をしたところ、次回開催を楽しみにしているというご意見を多くいただいた。
- ② 青少年教育事業 若者による自主講座「L e t ' s t r y ウッドクラフト～小物入れを作ろう～」
 - ・開催日は3月5日（土）午後2時から4時。
 - ・対象は小学2年生から6年生。定員は12人。
 - ・市報2月1日号で募集、申込は2月2日から。
 - ・企画は東京学芸大学附属小金井中学校1年生「公民館プロジェクト1年」
- ③ 青少年教育事業 若者による自主講座「森のボードゲーム この木、育つ木、売れる木です」
 - ・開催日は3月12日（土）午後2時から3時半。
 - ・対象は小学2年生から6年生。定員は16人。
 - ・市報2月1日号で募集、申込は2月2日から。
 - ・企画は東京学芸大学附属小金井中学校2年生「グリーンテックエンジニアラボ」
- ④ 青少年教育事業 若者による自主講座「木育ガール キキちゃんとマイ木琴を作ろう！ ～木育×STEAM教育～」
 - ・開催日は3月13日（日）午後1時から4時
 - ・対象は小学4年生から6年生。定員は8人。
 - ・市報2月1日号で募集、申込は2月2日から。
 - ・企画は東京学芸大学 木育の会、講師は宮村連理さん（東京学芸大学附属小金井中学校教諭）、前田彩世さん（STEAMインストラクター）。
 - ・「木とふれあい、木に学び、木でつながる」木育と、主体的に考え課題を解決するSTEAM教育を体感しながら、自分だけの木琴を作成する。
- ⑤ 令和4年度 成人学校 健康づくり講座「はじめてのウォーキング」（仮）
 - ・開催日は4月18日（月）から5月30日（月）全6回。午後2時から4時
 - ・3回はストレッチや体感を整える講座。講師は前回好評だった長谷川香織さん。
 - ・ウォーキングは3回。場所は、多摩湖、昭和記念公園、野川などで検討。
 - ・タイトル案として「健康なからだづくりをして、みんなで楽しく歩きましょう」
 - ・担当は、閑野委員、森委員。
- ⑥ 図書館貫井北分室との連携事業「ビブリオバトルinぬくきた」
 - ・開催日は2月12日（土）午後2時から4時
 - ・発表者は募集8人に対し3人応募。観覧者は当日先着順30人。
 - ・感染症対策として、発表後のサロンの話し合いはなし。
- ⑦ 成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動「きたまちセンターの花サポーター講座」準備会
 - ・開催日は4月20日（水）午前10時から
 - ・令和3年度のふりかえりや内容紹介
 - ・参加者の意見を聞いて、方向性を確認する。
 - ・企画実行委員にも参加していただきたい。
- ⑧ 令和4年度 市民講座 認知症カフェぬくいきた

- ・開催は毎月第1月曜日、午前10時から12時。場所は生活室。
- ・令和4年度から共催がなくなる可能性あり。
- ・「with コロナ」で、3密回避で開催する。

⑨ 令和4年度 市民講座 地域福祉のための講座 座談会

- ・開催は毎月第3木曜日、午前10時から12時。場所は未定。
 - ・「座談会」というタイトルを工夫して、参加しやすいタイトルに変更検討。たとえば、「認知症介護のための井戸端会議」など。
- 次回、企画実行委員会会議で、再度意見を聞く。

(3) 講座（開催中）

① 成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座「座談会—認知症の介護が始まったとき—」

- ・1月20日（木）午前10時から正午まで。参加者は介護中の方2人を含め3人。ファシリテーター1人、松尾先生、閑野委員。
- ・遠距離介護や同居介護など、全体にかかわる内容で参考になった。
- ・ファシリテーターが参加者の話をうまく引き出してよかった。
- ・現在、介護をしていなくても今後の参考になった。
- ・次回は2月17日（木）午前10時から。

② 成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動「きたまちセンターの花サポーター講座」

- ・1月12日（水）に7回目を開催。
- ・準備会で要望にあった「冬の花の楽しみ方、観葉植物の楽しみ方」を学ぶ。
- ・8回目は、2月2日（水）。3月開催の最終回にむけて、寄せ植えのデザインについて学ぶ。
- ・サポーターは、花壇や寄せ植えの手入れを積極的に実施している。
- ・花壇を目立たせ、一般の利用者に分かるように、盛土をして高くしたり、花に大きめのポップをつけたり、管理しているのは誰かを明記してはどうか。

(4) 講座（開催後）

① 成人教育事業 成人学校 健康づくり講座「ウォーキングをはじめよう」

- ・1月26日（水）に最終回4回目開催。感染症予防対策し実施。
- ・4回目は西国分寺から武蔵小金井までウォーキング。
- ・ストレッチは、長谷川先生がとてもわかりやすく教えてくれ、本気で取り組んだ参加者には効果があったことがわかった。
- ・参加者のレベルや、興味、目的がさまざまだった。
- ・今回のコースは、アップダウンがいくつかあり、コースの状況や歩数などを伝えただけで、参加の参考にしてもらったほうがいい。
- ・市健康講座では、年齢や性別で推奨歩数が異なる。歩数からコースを検討するのはどうか。
- ・休憩を30分に1回とるようにすることや、途中で歩けなくなった場合の案も検討する。

- ・申込方法は、往復はがきにして、参加者の状況（1日に歩く歩数など）を
→今回の意見を踏まえて、令和4年度の健康づくり講座に活かす。
- ② 成人教育事業 成人学校 地域研究「令和4年度むさしの散歩」意見交換会
 - ・1月29日（土）開催は、感染症予防対策として中止。企画実行委員会議での意見を参考に、企画実施する。
 - ・電車とバスを利用し、吉祥寺から立川、調布から所沢の範囲で検討する。
 - ・今までに参加したことがない方々に興味を持ってもらえるような企画をねらう。例として、御朱印帳めぐり、七福神めぐり、文学作品ゆかりの地めぐり、ガスマジューリアムなど小平市界限散策など
- ③ 成人教育事業 市民講座 一般教養や専門的知識「『泣いた赤鬼』と節分の室礼を楽しむ」
 - ・1月23日（日）午後2時から4時。
 - ・募集14人、参加者14人、担当は閑野委員。
 - ・朗読は、どこかできいたことがあるお話を朗読として聞いたことなど参加者の評判が良かった。
 - ・室礼は、最後に折り紙で赤鬼をつくるなど、参加者同士が教え合うなど交流につながった。自宅に持ち帰って再現できる点が良かった。
 - ・参加者の何人かは、「はじめてのウォーキング」と重なっており、企画する講座への関心度が高いことが伺えた。新規の参加者開拓は全体の講座で課題。
- ④ 成人教育事業 市民講座 一般教養や専門的知識「北欧の物語とピアノ演奏を楽しむ」
 - ・1月30日（日）午後2時から4時。事前に電話で感染症予防対策の確認や、スリッパの持参を連絡して実施。
 - ・参加者は、18人。募集開始後、すぐに定員になった。担当は、森委員。
 - ・年輩の参加者が多かった。
 - ・朗読の合間にピアノ演奏を北欧の様子が伝わるような映像の中で楽しむ企画。
 - ・ピアノと朗読のコラボレーションを楽しむことが目的だったが、アンケート結果から、ピアノ演奏だけを期待していた方、朗読だけを期待した方などがいた。
 - ・ピアノと朗読のコラボレーションであることを、募集や応募の際に伝える必要を感じた。
 - ・市報の限られた文字数で内容を伝えることの難しさがあった。
- ⑤ 男女共同参画事業 男女共同参画講座「パラスポーツと義足の世界」
 - ・1月24日（月）午前10時から正午。担当は森委員。
 - ・参加者は、応募18人に対し9人。男性が4人。人数は少なかったが、義足体験を参加者全員が体験できたこと、参加者一人一人が質問ができ、盛況だった。
 - ・講師の義肢装具士 臼井さんからは支える立場で、パラアスリート 手塚さんからは障がい者の立場で、「みんなが、生き生きらせるように」をテーマにお話をいただいた。
 - ・障がい者の方を理解するうえで、たいへん良い講座だった。

⑥ 成人教育事業 陶芸入門 陶芸入門教室

- ・ 1月31日（月）最終回終了。感染症予防対策として30分時間短縮で実施。
- ・ 今年度は3密回避で、定員は8人全7回で実施。一人が5作品を制作。
- ・ 想像以上の満足度を得たことがアンケート結果から伺えた。
- ・ 男性の参加者が2人いた。男性の地域からの孤立防止に、陶芸教室がつながると良い。
- ・ ろくろを使わないタイプの陶芸で、参加者の個性がひかるユニークな作品ができた。修了生は、陶芸7サークルのいずれかに入会可能。

⑦ 高齢者学級 はなみずき学級 準備会

- ・ 1月12日（水）午前10時から11時開催。
 - ・ 今年度の学級生3人、本多委員、森委員参加。
 - ・ 令和3年度のはなみずき学級の感想で以下があげられた。
 - 20人がよかった。
 - 色んな分野があったのがよかった。再発見があった。
 - コロナ禍だからこそ、みんなの顔をみることで良かった。
 - 前年度と同じ内容でもいい。
 - 絵手紙、ボッチャなど
 - ・ 班活動につながるしかけをつくったほうが仲間づくりにつながる。
- 社会教育施設として、ご意見を精査し、令和4年度の企画を検討したい。

2 審議事項

(1) 令和4年度 成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援講座

開始時期は5月ぐらい。全10回について審議

- ・ 令和3年度の子ども・子育て支援講座のアンケートも参考にする。
- ・ 仲間づくり、友だちづくりを求めていることが伺えた。
- ・ 「ママ」（保護者）も赤ちゃんと一緒に癒されるベビーマッサージなど。
- ・ 子どもの対象別（乳児、幼児、思春期など）の企画。
- ・ 目的別（いやされる、ふれあう、楽しむなど）の企画。
- ・ 「パパ」を対象とした、例えばミニ4駆を親子で楽しむような講座。

(2) 令和4年度 男女共同参画事業 男女共同参画講座および令和4年度 人権教育講座

- ・ 隔年開催の「きたまち保育サポーター」は、令和4年度は実施せず、5年度に実施する。
- ・ 「だれもが生き生き暮らしやすい社会」、「正義って？」をテーマにした企画、人権や障がいをも自分事として身近に感じられるような内容
 - 視覚障害の方の山登りの話
 - 弱視の方の困っている状況を知る講座
 - 耳が聞こえにくくなった時に使えるシニアサイン
 - 死にゆくひとの人権
 - 高次機能障害について
 - 迫害をテーマにした講座（例：ユダヤ人とナチスドイツなど）

- ▶ 映画や音楽で学ぶ人権講座（例：「戦場のピアニスト」、「シンドラーのリスト」など）
- ▶ 人道保護に活躍した方を知る講座（例：外交官 杉浦千畝、陸軍中将 樋口季一郎など）

→上記の意見を参考に、企画案を作成。市民講座にも取り入れることができる場合は、市民講座としても企画を検討。

3 その他

- (1) 令和3年度小金井市公民館三者合同研修会

感染症予防対策のため、中止。

- (2) 第8回貫井北センターまつり

現時点では開催予定。今後の感染状況によっては見直しもあり。

次回企画実行委員会議：令和4年3月1日（火）午前10時～